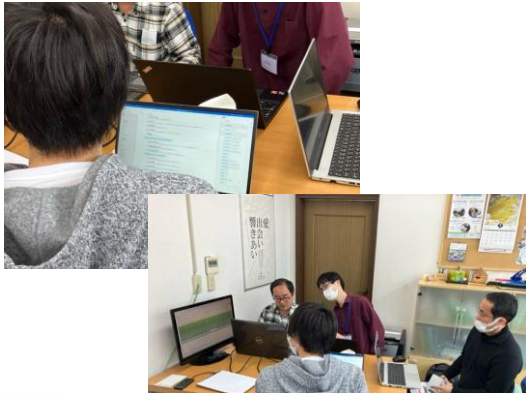


就労継続支援A型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	就労支援事業所アイ・ネットワークくまもと	事業所番号	4310102274
住 所	熊本県熊本市中央区水前寺6-51-3 シティビル水前寺3F	管理者名	三角 泰史
電話番号	096-321-7020	対象年度	2025年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容> ○活動場所 事業所内 ○実施日程 毎週木曜日 ○実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要 RPAについての勉強会の実施	<活動の様子>   RPA Seminarの活動目的 私たちは、以下の3つの目的を掲げ、福祉現場のより良い未来を目指して活動しています。 1. 業務効率化で、より良い支援を。 RPA（ロボットによる業務自動化）や、プログラミング不要のツール、そして最先端の生成AIなどの技術を駆使し、福祉事業所における複雑な作業を自動化・効率化します。これにより、職員の仕事が楽になることなく、利用者のケアに専ら取り組むことができます。より迅速で人間的な支援に注力できる環境づくりを目指します。
<目的> 業務委託によるデータ入力等の業務の効率化を図るため、PowerAutomateDesktopやAIツールなどの勉強会を開催し、利用者の知識と技術の向上を図る。	
<成果> 参加した利用者の技術力が向上し、事業所内の業務の効率化や受託業務の作業スピードのアップにつながった。 今後も学習を続け取り組みの幅を広げていく必要がある。また、勉強会に参加できる利用者を増やしていく必要がある。	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

利用者さん一人一人が積極的にアイデアを出し、改善点を提案していくことができるようになってきた。 この調整で活動を続け、就職先でも活用できるスキルを身につけてほしい。	
連携先企業（担当者）	三角 亮太

利用者からの意見・評価

利用者A：業務の効率化を図るため、日常業務の改善に取り組んでいます。職員さんや同僚の困りごとの聞き取りをして、どの部分をどのようにすれば業務改善になるかグループワークをしています。 利用者B：先日、成果報告発表会があり、この1年間で頑張ったことや成果物の発表ができました。自動化ツールを作り職員から仕事が楽になったとの感想が聞けて励みになりました。
--